



広島女学院同窓会
埼玉支部だより

2015年 5月 Vol. 42



沖縄の小さな可愛い島 竹富島

水牛車に乗って ゆっくり島を巡れば、シーサーのいる赤瓦の民家と白砂の道
家々の石垣からは、ハイビスカスとブーゲンビリアの花々が、咲き乱れていました。

武内 淑子 (阿部) 高5

今年度の年間聖句

「兄弟たち、喜びなさい。完全な者になりなさい。励まし合いなさい。思いを一つにしましなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神があなたがたと共にいてくださいます。」

＜コリントの信徒への手紙（二） 13 章 11 節＞

2014 夏雲の集い ご報告 ～原爆死没者追悼礼拝～

今回で 27 回目となる関東ブロック主催「夏雲の集い」を 7 月 4 日（金）に千葉支部の担当で銀座教会大礼拝堂をお借りして行いました。

今年も昨年と同じく、小・中学生時代の 3 年間で広島で過ごされた伊藤大輔牧師から説教をして頂きました。「心に語りかける神」と題し「使徒言行録 2 章 1 節～13 節 聖霊が降る」を引用され、自分たちではどうすることも出来ない苦しさ（広島や長崎の原爆も 3.11 東日本大震災も含めて）も信仰を通して、神様の偉大な業が救って下さる、と。



礼拝後の懇親会では、2014 年 4 月広島女学院大学学長に就任された湊晶子先生から講話を頂きました。13 歳の時、千葉空襲で九死に一生を得て助けられ逃げる時、機銃掃射をする敵機の若い兵士と目が合い、その目に涙が浮かんでいるのを見、自分には照準をあわさなかったことを体験。それが戦後アメリカ留学の動機だったこと。明治初期、「女子教育の必要性に目覚めた日本人クリスチャン男性」で砂本貞吉は広島女学院を、新渡戸稲造は東京女子大学を創設。（湊先生は 70 才で東京女子大学学長就任。2 期 8 年務める）。そのことに縁を感じ、女性の政治的権利も認められていなかった時代に「男性と女性の平等性」を主張して下さった男性がおられたのに、女性進出が求められる今、「女性としての責任」を果たさないでいいのかと、82 才という年齢を度外視し今回就任して下さったこと。女学院大学は 3 年前から定員割れしているの、そのことを皆様も心に留め、祈って欲しい、など話されました。



その後、今年度が女学院最後の年になられる黒瀬理事長・院長より、女学院に赴任され半世紀もの長期に亘って教育にご尽力なされ、今回文部科学省が将来国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図る「スーパーグローバル・ハイスクール（SGH）」事業を公募し、我が女学院中学高等学校も応募、結果全国 56 校（広島県は 1 校のみ）の内の 1 校に指定されたこと、砂本先生・ゲーンズ先生が大事にされた「ぶれない人格教育」が一貫して続けられていることなど、ご報告がありました。

今回も「アオギリの木の下で」を全員で合唱、校歌斉唱でお開きとなりました。参加はゲスト 2 名を含む 53 名でした。

（北谷 記）





2014年埼玉支部会のご報告

台風の中休みだったのでしょうか。幸いにも一日中雨を気にせず行動出来た6月20日の川越小江戸散策の埼玉支部会でした。参加者は10名でした。



10時20分まで川越駅で集合待ちをしていましたら、駅の近くに住んでいるのとベビーカーを押して45期の同窓生が支部会には参加出来ませんがと、私達に会いに来てくれました。広島にお住まいのお母様も高24期の方とかで色々話しが弾みました。若い方の参加もどの支部も願っているのです、参加でなくてもとても嬉しかったです。いつの日か実現しそうで…。

一日乗車券を買い気分良くバスに乗り、途中下車して、菓子屋横丁、時の鐘、蔵造りの町並みを「芋羊羹」「芋けんぴ」等お土産を買いつつ散策し、12時、細い路地を入り古民家を改装された「風凜」に到着。お天気が良く軽く汗をかきました。

風凜でのお食事は、「和創菜と四季の寿司」で海外旅行から帰って来たばかりの方が

「こういうきちんとした和食を食べたかつ



たわあ」と喜ばれ、美味しく頂きながら、お互いの心情を話し、このひとは二度とない宝物のようで、大家族の姉妹の集まりのような心癒される時間で安堵感に浸りました。ミニバザーでは丁寧に縫わ



れた袋物(出品すると直ぐに買い手がつきます)やアクセサリー等、いつも箱で送付&ご寄付頂いていますお洒落なブラウス、小物の数々があり、試着してみて「私にどうかしら？」

「次は私が…」と大賑わいです。風凜二階の場所の関係で校歌は歌えませんでした、帰り道川越駅近くのコーヒESHOPで又ひとしきりお喋りをして、散会しました。とてもた・の・し・か・つ・た・です。皆様ご機嫌よう！！

(清水)



♪小江戸隠れ家「風凜」の奥庭園にて♪ 皆様お気軽に一度参加してみてくださいね。



2014年度 広島女学院同窓会埼玉支部 会計報告

(2014年4月1日～2015年3月31日)

収 入			支 出		
費 目	金 額	摘 要	費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	222,518		会報発行費	83,632	印刷・送料等
支部会費	207,000	82名分	通信・事務費	10,152	スタンプ台・封筒切手
バザー売上金	14,210		支部会補助	16,537	バス・食事・写真代等
利息	21		役員交通費	24,044	
			関東ブロック活動費	33,287	夏雲の集い分担金・災害寄附
			その他	4,942	敬老の日送付
合 計	443,749		合 計	172,594	
			次年度繰越金	271,155	

当決算報告は、公正 妥当と認めます。

2015年3月31日 会計監査

奈良原章子

2015年度 埼玉支部役員

今年度もよろしくお願いします。

支部長・会計収入 清水敬子(短17)
 副支部長 北谷恭子(高18)
 名簿管理 河野幸子(短18)
 会計監査 奈良原章子(短15)
 会報送付 杉岡法子(高15短14)
 会計支出 町田君子(短16)
 役員 中下澄江(高7)
 顧問 今井典子(高15)

支部会役員募集

2014年度の会費納入ありがとうございました。皆様のご協力により、“埼玉支部だより42号”を発行出来ました。これからも、ご協力をよろしくお願い致します。
 今年度より、中下澄江さん・町田君子さんが協力して下さることになりましたが、一緒にお手伝いをして頂ける方、歓迎です。ご連絡をお待ちしています。

<合唱練習について> 関東ブロックより

昨年関東ブロック主催の合唱講座のお知らせを致しました。その後皆様継続して二カ月に一度の割合で集まり、合唱練習をされています。「はい丹田に力を入れて顎、首、肩、胸の力を抜いてえー」と元氣良く発声練習から始まり、現在は吉岡弘行作曲、まど・みちお作詩の「チョウチョウ」を三部に分かれて練習しています。



「姿勢をキチンとして、息を吸い、出すことにより歌うと、温かみを与える声になります。」と、ご指導されます。

指導者：石原恵子(大津賀 高18)伴奏：檜佐幸子(山西 高18)

石原さんは国立音大を卒業され、今、子供と大人のための音楽教室を主宰され、創立27年の女声合唱団も指揮されています。

現在新大久保のスタジオで、主に東京の方で藤沢、千葉、ふじみ野から、卒回も様々の方達で練習されています。既にコーラス

グループで歌われていらっしゃる方も、又違う指導を受けるのも良いのではと思います。次回の練習日は6月28日(日) 午後1時～4時です。

お問い合わせ：清水(090-5587-2393)

ご 計 報

★養和 寛子様 旧姓 小野 高5

★中野美代子様 旧姓 小坂 大英8

いつも埼玉支部会に参加頂いていた中野さまは「埼玉支部だより」の表紙絵を飾って下さっていました。埼玉支部だより38号の横浜の山手十番館のレストラン、39号のイタリアのコモ湖の見える街、41号のスイスの秘境ソーリオの山です。後、二枚お預かりしていますので、順次掲載いたします。どうも有り難うございました。

ご冥福をお祈り致します。





2014年度 支部会費納入者

朝倉晴江(高21 短20)	川本和美(高27)	碓合裕子(高24 文英6)	福岡清子(大英14)
新井恵子(高10)	木曾豊美(文日4)	末富絢子(短5)	堀田裕子(高23 文日5)
石田佳恵(高18)	北谷恭子(高18)	高橋真弓(高4 大英4)	舩添公子(文英8)
井上里奈(高45)	久保田陽子(高22)	武内淑子(高5)	町田君子(短16)
猪熊志真子(高女52)	熊谷文子(高11)	多田智子(高31 短30)	松石律子(高16)
今井典子(高15)	黒田邦子(短14)	伊達史江(高15 文英15)	三上愛子(会友)
梅宮玲子(高24)	河野文子(高10)	田中佳子(高13 短12)	水野節子(短22)
遠藤節(高7 短6)	河野幸子(短18)	谷本公子(短6)	宮澤真智子(高31 文英13)
大島沙幸(高21 文英3)	小高孝子(高23 短22)	田保京子(高27)	宮本明子(高15)
大島通音(高15)	小林弘子(高10)	築地能婦子(高14)	村田晴美(高23 文日5)
大熊幸子(短6)	小林良子(高女53)	堤 瞳(文英1)	森田祐子(高28 文英10)
大野真澄(高7)	小松愛子(高女49 専庭7)	寺田紀代子(高11)	山口智寿慧(高女44)
大平加代子(高24 文英6)	近藤和恵(高13 短12)	戸田由紀子(高14)	吉川幸美(高33)
大藤裕子(高10)	西條ミナ(高女50 専庭24)	中井貴美恵(高19)	吉澤加江(高26)
岡村真奈美(高34 文英16)	櫻井直美(高11)	中下澄江(高7)	吉原恭子(高8)
小田部典子(高32)	佐藤美智子(高29 文英11)	奈良原章子(短15)	米田喜世香(高8)
小原誠恵(大英13)	澤村紀美(高11 短10)	西光代(高19 文日1)	若林マスミ(高10 短9)
門井瑞枝(高18 大英18)	雲石修子(高26 文日8)	秦靖枝(高13)	渡部晴美(高10 大英10)
加藤和江(高女51)	清水敬子(短17)	花岡幸枝(文日5)	渡辺道子(高6)
金舩ますみ(高13)	進藤典子(大英14)	埴愛子(高12)	
金子悦子(高8 大英8)	杉岡法子(高15 短14)	濱本喜美子(高31)	
川口和子(高10 大英10)	砂川昭枝(高女51)	平石賀須子(高女49)	(敬称略)

5年分を納入された方 山口智寿慧 朝倉晴江
 2年分を納入された方 末富絢子
 10年分を納入された方 吉澤加江



2014年度の活動報告

2014年4月7日	役員会 埼玉支部だより41号の発行準備 5名
5月14日	埼玉支部だより41号の発行、発送
6月20日	埼玉支部会 川越の街散策、「風凜」にて会食 10名参加 役員会 新役員町田君子さん決まる 5名
6月22日	埼玉支部会の写真送付
7月4日	銀座教会にて「夏雲の集い」 千葉支部担当 支部長会議 北谷と清水 銀座教会にて
9月7日	敬老の日のお祝いを贈る。女学院同窓会グッズのハンカチ 30名 広島土砂災害寄附 2万円 関東ブロックより同窓会本部へ
12月8日	役員会 来年の「夏雲の集い」埼玉支部担当のため、相談 埼玉支部だより42号の準備 5名
12月23日	福岡さんに王子教会の使用確認をお願いする
12月27日	今井さんに奏楽をお願いする。「夏雲の集い」の開催日が7月6日に決まる
2015年2月14日	埼玉支部だより「お訪ねします」の取材で平石様宅へ。町田と清水
2月22日	王子教会に大阪より朗読者が下見に来られる。案内福岡清子(大英14)さん
2月23日	支部長会議 北谷と清水 銀座にて
3月13日	役員会 埼玉支部だより42号の準備 新役員中下澄江さん決まる 7名

支部会費納入のお願い

振込用紙を同封しておりますので、年会費2000円をお振込み下さい。
 ゆうちょ銀行の通帳から記号10340 番号55810411広島女学院同窓会
 埼玉支部に振り込まれますと、振込手数料はかかりません。



お訪ねしました

—2—

第二回目は平石賀須子様(宮本・高女49)のお宅に新役員の町田君子さんと参りました。今年で卒寿を迎えられる平石さんは、濃い藍色の紬布で紀元2602年と金文字入りの装丁の広島女学院女学校卒業アルバムを用意して出迎えて下さいました。それは昭和17年5月20日に作られたものとは思えない程、綺麗なまま保存されたものでした。

拝見するとお若い小田切先生や平石さんの担任の田代先生の姿もあり、皆様セーラー服姿で色々な行事や学生生活の様子の写真と一人ひとりの純朴な個人写真でした。

☆生い立ち 広島市平塚町で祖父が質屋でした。原爆投下後に訪れると土蔵は残っていて蔵は凄いと思いました。幼稚園から小学校、女学校卒業まで女学院生でした。

☆卒業後 私は疎開しその近くに移動してきていた陸軍で事務をしていました。市内にある陸軍の本部に書類をもってゆくのが6日でしたが、都合で5日となりかろうじて直接被爆はしなかったのですが、光と轟音の後 黒い雨が降ってきました。その直前に防空壕に入り、被害を免れました。 昭和23年に結婚し楽々園にいましたが、仕事の関係で東京

に came ました。主人が営業で私が事務をし頑張り、私の母に子供二人を育ててもらいました。母は97才まで生きました。とても感謝しています。

☆現在 デイサービスに週一回通い、たまには近くでカラオケをしています。そしてアイドルグループ「嵐」の松本潤 さんのファンです。☆



昨年からは息子さんや有志の方々と津軽三味線、歌謡ショーを月一回ボランティアで老人介護施設に行かれ平石さんも音に合わせて上半身で踊ら

れるそうです。皆さん体の不自由な方たちですが、大きな拍手を下さり平石さんも満身創痍の身なので、とても力をもらうそうです。♪デイサービス 朝の天気です 服決める 現在息子さんと同居されていますが、お風呂が長いとドアをノックされるそうです。中から「生きてるよー」と。ハーモニーの中で暮している親子ですね。趣味は新聞の投稿とお洒落をすることだそうです。お肌もつやつやです。♪年寄りも 光り物には 二十代 お洒落をすることは、色々な病気を持っている身体に負けないよう外見だけでも派手に前向きに行動しようとする事で、外出時はマニキュアをされ、塗ることは手の震えのリハビリにもなるそうです。 一日の中で少しでもお喋りと笑いがあれば最高！！ちなみに新聞の投稿は訪問時が二月でしたが、もう三種類の新聞掲載文を拝見しました。掲載文には薄謝進呈とありますが、千円分の図書券だそうです。写真内の後方「生きる」の色紙は今年の書き初めで、せっかく生かされた命、尽きるまで全うしたいとの思いで書かれたそうです。戦争を経て来られ生き運に恵まれた先輩は、遅しく明るく必死に頑張っていっちゃいます。素晴らしい！

(清水)

How are you?

皆様いかがお過ごしでしょうか、アンケートでお聞きしています。

あなたの近況をお知らせ下さい

夢、楽しみ、取り組んでいる事、心がけている事など、ご自由にお書き下さい。

(2015年1月にお尋ねしました。)

門井 瑞枝(藤村) 《高 18 大英 18》 富士見市

リタイヤした夫とずっと一緒…にやっと慣れ、昔からよく話はしていますが大笑いのない年寄りの生活です。ところが、昨年末から毎日笑い続けています。(思い出し笑い)

① 子・孫達が大好きな“きんとん”を作ろうと、お芋を買いに行った時、娘・孫と私達に川越芋宣伝の為、テレビ取材の依頼。娘一家が主体だからとよく承知しながら目立たぬ所で夫は張り切り、翌日にのぞみました。しかしその時に現れたテレ朝の人はホームビデオを持った一人だけ。私達のイメージは撮影クルーがいると思ってて、その落差大。きんとん作りながら食べながら、どれだけ夫婦で笑ったことか！

② 1月3日は私の誕生日。パースデイクーキにたてるローソクを孫達は取り合い。負けて大泣きする3才の孫のセリフは「僕が線香をたてる～!!」喜んでいいのか？大いに迷う情景を、涙を流しながら大笑いしました。

笑う門には福来る！今年も母の遠距離老老介護の身ではありますが、やさしく笑顔で過ごしたいものです。

若狭 美智代(藤野) 《高 15 短 14》 川口市

今年5月で71才になります。短大を卒業して半世紀が過ぎました。主人が12年前にガンでなくなってから初めて外に出て働きはじめました。現在もまだデイサービスで調理の仕事を続けてます。家では次女の家族と生活しています。孫(小2の女の子と5才の男の子)又外に長女の孫二人(小5の男の子と5才の男の子)の世話をしながら忙しい日々ですが、かわいい孫達に元気をもらっています。又、3年前からハーモニカのサークルに入って習っています。小さな楽器ですが、なかなか奥が深くむつかしいです。1年に1回ある“ドキコン”(ドキドキコンサート)という発表会をめざして練習してます。最近の夢は体重を10kgへらしてスリムになりたいことです。



2013年7/5～14 スタープリンセス号「夏のアラスカ満喫クルーズ10日間」のツアーに参加。印象に残った風景を紹介します。(Y.K.)

←グレイシャー・ベイ国立公園の兩岸はこんな山並みが続きます。(気温 10～15℃)

村田 春美（新宅） 《高 23》 比企郡

学生の頃は、家庭科特に洋裁が苦手で母に宿題をよく手伝って貰ってました。その私が卒業と同時に結婚。いつの間にか手仕事の楽しさに目覚め、マクラメ、レザークラフト、パッチワーク、刺しゅう、押し花……。そしてずっと続けているのが、ステンドグラスです。去年は暮れにかけ、友人の喫茶店にはめ込むパネルを製作し忙しかったです。年を重ねると共に、時間の経過が早く思われ焦りさえ感じるこの頃ですが、好きな事に打ち込める時間があるのは、やはり幸せだと思います。元気の源です。毎日忙しくて年なんかとって暇はないわと言いたいのですが……。???

杉岡 法子（土居） 《高 15 短 14》 さいたま市

大宮に移って早いもので三十年余になります。皆様とお会いしてから十年余り埼玉支部会での行事に参加させていただきありがとうございます御座います。私は大宮第三公園で毎日ラジオ体操、自治会東公民館の行事に参加し、お稽古は月に 2 回コーラスとお茶を習って頭の体操に役立てています。昨年は古希を迎え、4 月に家族孫達が祝ってくれ、5 月広島で八木小学校同期会、11 月女学院同期会で三浦半島に一泊旅行、9 月 6 人目の孫が誕生し楽しい日々を送りました。これからは、たくさんの人達孫達といっしょに楽しく過ごしていこうと思っています。今年も埼玉支部会でお会い出来ますように、よろしくお願いしますね。

吉澤 加江（松原） 《高 26》 足利市

主人が病に倒れて約 3 年、現在もリハビリの毎日を送っています。昨年は主人と 2 人でリハビリをかねて 10 年ぶりに広島へ帰省しました。久しぶりの故郷の風景は変わっており、年月の長さを感じました。又、リハビリを頑張って 2 人で帰省したいと思っています。

花岡 幸枝（石本） 《文日 5》 北葛飾郡

現在、放課後学童クラブの職員として子ども達と毎日すごしています。児童館職員、学童クラブと 10 年近くの間子ども達と関わる仕事をさせて頂いています。「最近の子ども達は～」とよく言われますが、外で元気よく走りまわる子ども達は昔と変わらないものです。この数年の間に広島の親たちを相ついで見送り何度も広島に行き来しましたが、その度に変わる広島の風景に驚くばかりです。もう広島を出てからの年数のほうが長くなっていますが、やはり故郷は懐かしいものです。これから残りの人生、広島を思い元気で家族仲良く暮らして行けたらと思っています。



←スター・プリンセス号 15 階船首からの眺望

マージェリー氷河（海面上：約 60 m 海面下：約 30 m）
アラスカ：グレイシャー・ベイ【氷河湾】

小高 孝子（森本） 《高 23 短 22》 川口市

子供達が独立した7年前から夫婦だけの生活になりました。現在はガーデニングと楽器演奏を楽しんでいます。コカリナという木の笛を10年近く吹いています。ボランティアで演奏させて頂いたり、一昨年はコカリナとギターによる演奏会を開くことが出来ました。他にもフルートや二胡も初心者ですが楽しんでいます。趣味の音楽が人生後半の生きがいとして楽しめることは本当に幸せなことに感謝しています。

松本 義子（松田） 《高 18 大英 18》 栃木県矢板市

新たな年が始まり、お日様の輝きが優しくなってきました。東京から栃木に越してきて十五年、四季折々に表情を変える那須連山に囲まれ、当初は感激しきりでしたが、当地の冬は厳しく、特に那須おろしには閉口です。卒業後もう半世紀でしょうか。今や孫四人。長女は医師。次女は国際線キャビンマネージャー、三女はフラワーアレンジメントインストラクター研修中です。現在は愛犬キャバリアの仔犬達の世話に奮闘しております。そして「・・・の手習い」で始めたフルートにも奮闘中です。大きな自然に抱かれ進む春を前に、今年も一步一步新たな時へと歩んで行きたいと思います。

森 頼子（上野） 《高 26 文日 8》 朝霞市

今日1月28日で59才になりました。昨日届いたバラの花のおかげで優雅な気分です。たまに不調はあるものの健康であることに感謝して、50代最後の1年を楽しみたいです。広島之母も83才になり、老人らしくなりました。今年はいっしょに旅に出かけようと思っています。現在の活力源は3才になった孫です。トーマス大好き、絵本も大好き、歌って踊ってにぎやかです。3月には兄になる予定で、また忙しくなりそうです。

村崎 淑子（桑本） 《高 20 短 19》 群馬県前橋市

群馬に来て41年。廻りは田んぼばかりだった所に今は高速道や大きなショッピングモールが出来、便利になりました。1月は、12年目の味噌造り、下準備の米洗いから4日間かけ14樽の味噌を仲間6人で作ります。約10ヶ月寝かせて樽を開けた時の香りは“幸せ”を運んでくれます。又毎年“おいしい味噌を”って待ってくれる娘達がそばにいるので、いつまでも元気に願っています。



←スター・プリンセス号9階ベランダからの眺望
ランプルー氷河（海面上：約30m 海面下：約15m）
アラスカ：グレイシャー・ベイ[氷河湾]

ケチカンに停泊中のスター・プリンセス号↓を水上飛行機遊覧で撮影



Ship Data 総トン数/109,000 トン 乗客定員/2,590 人
乗組員数/1,100 人 全長/200m 全幅/36m

敬老の日によせて



今年も敬老の日をお祝いして、会費を頂きました 75 歳以上の方々 (30 名) に会員一同よりプレゼントをお贈りしました。以下、お礼状から抜粋しました。(敬称略)

中島 規予子 (佐々木) 《高 6》 さいたま市

今年は、秋の訪れが早い様に思われる昨今でございます。いつも埼玉支部ではお世話頂きまして、有難うございます。今年も敬老の日の訪れが近づいて参りました。

本日は思いがけず広島女学院の同窓会埼玉支部より素的なプレゼントが届きました。早速拝見致しましたら、ブルーの水中から揃って花を咲かせた花菖蒲の模様と校章の素的なスカーフチーフうれしく拝見致しました。有難うございました。大切に使用させていただきます。いつも色々と御心遣い頂き感謝致して居ります。いつも同窓会の為にお力添えを頂きます方々に、どうぞ宜しく御礼お伝え下さいませ。取り急ぎ御礼まで申し上げます。

宮前 美子 《高 7 大英 7》 日高市

暑かったり寒かったり後期高齢者の今、体調を保つのは大変です。此度は素敵な記念品をありがとうございました。又、達筆の封筒も記念にとっておきます。4 月には手術をされたとの事、大変でしたね。お元気になられて何よりです。私の健康の秘訣は社交ダンス、カラオケ、マージャンです。77 才の今もこれらの事が出来ることを日々感謝々々で過ごしております。貴女様もどうぞお元気で過ごして下さいませように。

三上 愛子 《会友》 茨城県龍ヶ崎市

いつも御世話様でございます。暑かった夏もやっと終わり、すっかり秋めいて参りました。先日は思いもかけない素的なプレゼントを御送り頂きましてありがとうございました。なつかしいあやめを眺めて、はるか昔を思い出し校歌が浮かんで参りました。月日の流れの早さに唯々驚かされております。あのなつかしい校舎が昨日の事の様に思い出されます。この度の水害に心を痛めております。私の親戚も八木に居りましたので、家の一階は完全に水没しもう住める状態ではないそうです。本当に人生何があるかわかりませんね。つくづく一日一日を大事にしなくてはと思っています。これから足早に冬が訪れて参りますが、手術されたとの事、くれぐれも御身体を御愛い下さいませ。一日もお早い御回復を茨城の田舎より御祈りいたしております。

猪熊 志真子 (目崎) 《高女 52》 茨城県取手市

朝夕の涼しさに、深まり行く秋を感じさせます。その後、お体のお具合は如何でいらっしゃいますか。くれぐれもお大切になさって下さいませ。一昨日は又美しいお品をお送り下さりありがとうございました。沢山のあやめに囲まれた懐かしい校章についで昔日に思いをはせ、つい校歌を口ずさんで居りました。皆様様どうぞよしなにお伝え下さいませ。重ねてご自愛の程、心よりお祈り申し上げます。お礼まで。

外国人に人気の日本の観光スポット 2014・日本国内一位、
オバマ大統領夫人も訪れた伏見稲荷大社の陽光を受けた鳥居





曲線の美しいお狐さま

坂内 登美子（藤井） 《短大2》 所沢市

御無沙汰いたしております。同窓会のことでは、いつもお世話さまになりありがとうございます。この度は近況とその上すてきなプレゼントを本当にありがとう。うれしゅうございました。大切にに使わせて頂きます。どうぞお身体をくれぐれも御大切になさって下さいませ。皆々さまにどうぞよろしく。

大熊 幸子（岡島） 《高6》 所沢市

秋のお彼岸が近付き、朝晩はひんやりとして凌ぎやすくなって参りました。過日は誠に御丁寧なお手紙と記念品をお送り下さいまして恐縮しています。お手紙によりますと4月に手術を受けられた由、さぞ大変だった事でしょう。どうぞ御無理のない様お大事にお過ごし下さいね。そして奈良原様の達筆に感心しています。誠にありがとうございました。

中下 澄江（藤本） 《高7》 志木市

先日は“敬老の日”のプレゼントをありがとうございました。校章とあやめの柄のハンカチは母校女学院をまざまざと思い出させてくれました。同窓会を支えて下さる方々に感謝々々です。埼玉支部を盛り立てて下さる幹事のみなさまのご努力には頭が下がります。清水さま、むりは禁物！お大事に。

尾島 美由紀（黒木） 《高8 短大7》 栃木県下野市

秋の気配を感じる季節になってまいりましたが、その後お体の調子、如何でございますか。案じております。今度は思いもかけず御丁寧に敬老の日のステキなアヤメの花入りの大ハンカチをお送り下さり有難うございました。大切にに使わせて頂きます。又、大学学長に就任なさった湊晶子先生の力強いお言葉に感動、人生に「忍耐をもってデリシャスワイン」をと心して受け止めました。色々お心配り有難うございました。（お上手な宛名書き感動しております。）呉々もお体お大切にお過ごし下さいます様にお祈りしております。先ずはお礼まで

吉原 恭子（小谷） 《高8》 埼玉県白岡市

日々秋が近づいてまいりました。故郷の広島での土砂災害で尊い七十名を超える方々がお亡くなりになり、とてもとても悲しく思っております。清水様 卵管摘出手術をなさいましたとの事 大変でございましたね。どうぞご無理をなさらずお大事にお過ごし下さい。広島女学院同窓会埼玉支部長をしていただきありがたく感謝しております。扱て敬老の日のお祝いをお送りいただきありがとうございます。大切にに使わせていただきます。これからの一日一日を大事にすごしていかなければと思っております。

☆武内淑子（阿部）《高5》・遠藤節（荒田）《高7・短大6》・平石賀須子（宮本）《高女49》
さまからご丁寧なお礼のお電話を頂きました☆

2015 夏雲の集いのお知らせ

関東ブロック主催

～被爆70周年 原爆死没者追悼礼拝～

日時 2015年7月6日(月) 13:00～16:00

場所 日本基督教団 王子教会 東京都北区王子本町1-19-2 TEL.03(3900)4952

JR王子駅北口を右折し森下どおり商店街を通り、角の薬局を左折し坂を上り茶色の大扇ビルの先隣りです。

内容 礼拝:説教 大久保正禎牧師 被爆体験談朗読「ことば工房」 茶話会

「ことば工房」は元ABC放送アナウンサーの岩佐光世さんが主宰の朗読グループです。大学講師、アナウンサーなどのメンバー5名が2001年からボランティアで活動されています。今回の朗読は同窓会関東ブロック長の坂下恵さんが、ホームカミングデーで親しくなられた関西ブロックの浅海和子さん(脇・高19)のご提案により実現しました。

「ことば工房」の方達は、2014年7月「祈り・ヒロシマ」/この子たちの夏/の朗読会を大阪で開かれ、今年は6月(大阪)、8月初旬(広島・女学院高校内)でも行われます。

浅海和子さん、関岡直江さん(津田・高19、文英1)鳥井操さん(岡本・高20)たちは、2月末王子教会の下見を兼ね打ち合わせに来られ、浅海さんは「原爆を体験していない自分達が伝えようとするのはおこがましいのではとの思いがありましたが、20年前の阪神大震災の体験を自分で伝えるのは難しいが、震災後に生まれた若者達が1月17日の神戸を歌で伝え、今では音楽の街にしているのを見て、自分たちも勇気を持って原爆について伝え、それをつなげて行きたいと思うようになりました。」と使命感を持って熱く語られました。又、「王子教会は天窓があり明るく、横長の部屋なので朗読者の顔が全ての方達に良く見えるので、とても良いです。」とも仰っていました。

当日は映像を交えて「広島女学院同窓会被爆60周年証言集」からも朗読されます。皆様は関西方面からご好意で参加され、朗読で伝えて下さることは本当にありがたいことです。 **被爆70年 戦争の悲惨さをしっかり受けとめて伝えてゆき未来の平安を願うこと！**

当日はJR王子駅北口改札口に12:00～12:45まで役員がご案内します。教会まで徒歩10分お暑い中ですが皆様万障繰り合わせ王子教会に集まり、同窓生の追悼をし平和を祈りましょう。皆さまご参加よろしくお願い致します。

☆「夏雲の集い」が今年は埼玉支部の担当のため 埼玉支部会はお休みします。 (清水)

編集後記

5年後に東京オリンピック。12年後には時速600kmは出るというリニアモーターカーの走る時代がやってきます。(東京一名古屋間、40分) 平和で一日いちにち元気でいけば…。

頑張りたいなあ。 どうぞみんなの上にお恵みが豊かにあります様に！

引継ぎし5年間、会計も頑張りましたが…、この度支出分の会計をして頂くようにしました。

役員皆で手分けして協力しながら楽しくやっていきます。最後になりましたが、皆様から温かいお言葉を頂きまして有難うございました。(清水)



一月の呉の光る海と雲の旅

